

ちきゅうって たのしい！

こどもとしぜん

5領域
10の姿
との関わり

人
環
表

3

6

7

8

10

今日の活動のねらい

- ★葉っぱによる形状の違いに興味を持つ
- ★落ち葉を使った制作遊びを楽しむ

活動時間

60分

タイミング
お出かけを
する日

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 11月号

p.2～9

今月の自然

おちばで あそぼう！



活動の内容と流れ

絵本で興味を高めてから、実際に落ち葉遊びを楽しむ

絵本を読み、いろいろな形・色・大きさの

落ち葉があることを知る

→お出かけの際に好きな葉っぱを集める

→もし見つければ、ドングリや松ぼっくりなども
集めてみる

→集めた葉っぱを画用紙の上で組み合わせて
制作遊びを楽しむ

→クレヨンなどでも描き足して作品を作る



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
園周辺の紅葉状況を日々確認
しておき、色付き始めに読む
準備をする

○

ドングリや松ぼっくりなど、絵本には
出てこない秋の自然物を見つけた子には
「なんの形に似てるかな？」など色や形、
大きさに着目できるような声かけをする



◆
見つけた落ち葉の種類が分かるよう
に『さんぽずかん あき』（10月号）
など図鑑を用意しておく

○

みんなて好きな葉っぱ一枚を
決めて、大きなボードや紙に
貼って飾ってみる

○

できた子の作品に「ここが素敵
だね」と着眼点や工夫のポイント
を挙げてみんなに共有する

活動後、振り返りのポイント

★落ち葉の色や形状を楽しめていたか

★想像しながら見立て遊びを楽しめていたか

今日の活動のねらい

- ★働く乗り物に興味を持つ
- ★身の回りで働く色々な人に感謝の気持ちを持つ

活動時間

30分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 11月号
p.12～19

社会見学

はこんで くれて ありがとう！



活動の内容と流れ

絵本を読んで、身の回りの
働く人に思いを寄せる

働く車を通して、社会の仕組みを知る

→暮らしを支えてくれている、街で

働く車や人に興味を持つ

→読後、身の回りの働く人に向けた

感謝の手紙を書く時間を設ける



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
見かけた働く車の役割が
調べられるように図鑑を
用意しておく



○
「みんなは誰に感謝を伝えたい?」「うれ
しかったことやありがとうって気持ちを
思い出してみて」と誰に向けた感謝が言
語化できるように声をかける

○
「おうちでもみんなのためにがんばって
くれている人がいるよ。お洗濯やお掃除
をしてもらっているから気持ちよく過ご
せるんだね」など話す

活動後、振り返りのポイント

- ★働く車に興味を持つことはできたか
- ★身の回りの働く人への感謝の気持ちは育めたか

今日の活動のねらい

★相手の気持ちを知らうとする

★気持ちを言葉にする大切さを知る

活動時間

20分

タイミング

午後

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 11月号
p.20-21

気持ちを言葉に
しまりすの きもち



活動の内容と流れ

写真を観察して、シマリスの気持ちを考える

思ったこと、感じたことを言葉にし、
クラスで共有する

→自分ならどんな冬の準備をするのか話し合う

→冬に楽しみなことにも話を広げてみる

→意見の違いも受け入れる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
子どもから出た声を書き留められる
ように、画用紙やホワイトボードを
用意しておく

○
「寒い日はどう過ごす? 何を
着る?」と何を準備するのか
想像しやすい言葉をかける

◆
冬支度をするリスの状況を
理解しやすいように、気温
の上がらない寒い日に読む

○
友達の意見を聞いて、自分と
異なる意見があってもおかし
いことではないと伝える

○
「他にも冬に向けて食べ物
を集める生き物はどんなのが
いるかな?」と尋ねてみる



活動後、振り返りのポイント

★シマリスの気持ちや行動の理由を想像できたか

★自分の気持ちや思いを友達や先生に伝えられたか

今日の活動のねらい

★ぐねぐね曲がった道に驚く

★道路の形にも理由があることを知る

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 11月号
p.22～25

空から発見！

おおきな ぐねぐね、なあに？



活動の内容と流れ

写真の観察と予想を楽しみ、視点を変える
楽しさに触れる

よく観察し車の存在に気付くことで、

何なのか考える時間をつくる

→普段、自分たちが通る道路はどんな形か、

思い出し絵に表してみる

→上空から見てみたいものを発表し、

想像の絵を描いて楽しむ



保育者の◆環境づくりと ○援助

○
正解がわかった後に、道路の中央線
の役割について話したり、他の道路
標識についても話題を広げてみる

○
「○○は上から見たらどんな
形かな？」と、子どもが想像
しやすい言葉をかける



◆
園周辺の地図を印刷して上から
見た遊具や園、道の形が子ども
たちにも分かるようにする

○
「みんなが通ってくる道は
どんな形なんだろうね？」
と聞いてみる

活動後、振り返りのポイント

★写真と予想を楽しむことができたか

★身の回りのものでも視点を変えるとどうなるのか想像を楽しめたか

5領域
10の姿
との関わり

健

人

表

1

3

10

今日の活動のねらい

- ★橋の術を体験して体の動きに気付く
- ★体幹と運動能力を鍛える

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 11月号
p.26

運動遊び

はしの じゅつ！



活動の内容と流れ

絵本を読んで体の動かし方を確認し、橋になりきる

絵本のイラストを見て橋のポーズを確認する

→まずは床に手と膝をつける

→その状態で右足と左手をまっすぐに持ち上げる

→15秒間とまったまま、バランスゲームをする

→橋の上がまっすぐか、大人が手を車に見立てて渡ってみる

→できたら、手足を反対側と交代してやるみる



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
倒れてしまう場合もあるので、最初はマットなど柔らかいものの上で行う

○
手と足を同時に上げるのが難しい場合は、手だけをあげるなど調整する



◆
関節を痛めないように、運動前に準備体操をする

○
上手にできた子には、「車が通っても揺れないね」とモチベーションをあげる声かけをする

◆
先生が手本となっていて一緒にすることで、子どもたちが頑張ってみようというモチベーションを高める

活動後、振り返りのポイント

- ★橋になりきってバランスゲームを楽しんで取り組めていたか
- ★15秒間橋の上がまっすぐ、丈夫に支えられていたか